

科目名	教員名
地域ブランディング論	深谷 信介

免許・課程

教職課程

資格課程

開講詳細

開講キャンパス	開講時期	曜日	時限	開講学年	単位数
たまプラーザ	集中	スプリングセッション	スプリングセッション	2	2

講義概要

授業のテーマ

持続可能なまちを創る/維持する/発信する上での、多様な視点による地域ブランディング戦略立案と実践の基礎を学ぶ。

授業の内容

地域の再生は、日本にとってとても重要な課題である。中央でも地方でもなく「地域」という視点で全てのエリアを捉え、その土地ならではの資産を見出し価値化することで、景観・文化・社会・暮らしぶりなどの多様な視点をもとに、その地域ごとの持続可能性を創出するブランディングの基礎を学ぶ。

到達目標

【知識・理解】

- ・ブランディングと地域ブランディングの基本と本質を理解し説明できる。
- ・マーケティングとブランディングの共通点と差異を理解し説明できる。
- ・地域の共通課題と独自課題を理解し説明できる。

【思考・判断】

- ・まちの解読法を理解し、自分なりの体系化が可能になる。
- ・地域資産を見出す術を身につける。
- ・地域の資産を魅力化する一連のワークについて共有できる。

【関心・意欲】

- ・地域に関するニュースや事象・事例に興味を持ち、調べることができる。
- ・ブランディングやマーケティングの視点から社会事象を捉えることができる。
- ・ワークショップなど共創型スタイルに関心を持ち、実践への足がかりをつかむ。

授業計画

第 1 回	<p>地域ブランディングとは何か ペアワーク、グループワーク</p> <p>【事前学修 120分】 ⇒シラバスを読み、講義に何を期待し学ぼうとするのか考えておくとともに、自分が好きな地域/まちのことを調べ考えておく。</p> <p>【事後学修 120分】 ⇒講義内容を振り返り、授業内容の定着を図るとともに、興味を持った部分について詳しく調べてみる。</p>
-------	---

<p>第 2 回</p>	<p>現代社会と地域、地方創生について グループワーク、ディスカッション</p> <p>【事前学修 120 分】 ⇒社会と地域の関係について、自分なりに多角的に調べておく。</p> <p>【事後学修 120 分】 ⇒講義内容を振り返り、授業内容の定着を図るとともに、興味を持った部分について詳しく調べてみる。</p>
<p>第 3 回</p>	<p>ブランドとは何か グループワーク、ディスカッション</p> <p>【事前学修 120 分】 ⇒企業や商品・サービスブランドについて、事例を含め調べておく。</p> <p>【事後学修 120 分】 ⇒講義内容を振り返り、授業内容の定着を図るとともに、興味を持った部分について詳しく調べてみる。</p>
<p>第 4 回</p>	<p>ブランドの構造 グループワーク、ディスカッション</p> <p>【事前学修 120 分】 ⇒ブランドの構造について、そのモデルを含め広く調べておく。</p> <p>【事後学修 120 分】 ⇒講義内容を振り返り、授業内容の定着を図るとともに、興味を持った部分について詳しく調べてみる。</p>
<p>第 5 回</p>	<p>演習：ブランド資産発掘と構造化 グループワーク、ディスカッション</p> <p>【事前学修 120 分】 ⇒本学の資産、及びたまプラーザキャンパスの資産について、十分に調べておく。</p> <p>【事後学修 120 分】 ⇒講義内容を振り返り、授業内容の定着を図るとともに、興味を持った部分について詳しく調べてみる。</p>
<p>第 6 回</p>	<p>地域ブランドとは何か グループワーク、ディスカッション</p> <p>【事前学修 120 分】 ⇒地域ブランドについて、広く調べておく。</p> <p>【事後学修 120 分】 ⇒講義内容を振り返り、授業内容の定着を図るとともに、興味を持った部分について詳しく調べてみる。</p>
<p>第 7 回</p>	<p>地域、ブランド、マーケティングの関係性 グループワーク、ディスカッション</p> <p>【事前学修 120 分】 ⇒マーケティングの基礎について調べておく。</p> <p>【事後学修 120 分】 ⇒講義内容を振り返り、授業内容の定着を図るとともに、興味を持った部分について詳しく調べてみる。</p>

<p>第 8 回</p>	<p>地域ブランドのさまざまな事例 グループワーク、ディスカッション</p> <p>【事前学修 120 分】 ⇒地域ブランドについて、その事例を調べておく。</p> <p>【事後学修 120 分】 ⇒講義内容を振り返り、授業内容の定着を図るとともに、興味を持った部分について詳しく調べてみる。</p>
<p>第 9 回</p>	<p>演習課題：フィールドワーク・オリエンテーション グループワーク、ディスカッション</p> <p>【事前学修 120 分】 ⇒地域の読み取り方、個性の見つけ方について調べておく。</p> <p>【事後学修 120 分】 ⇒演習課題を受け、今までの授業の総復習を行い、フィールドワークのポイントを詳しく調べてみる。</p>
<p>第 10 回</p>	<p>演習：フィールドワーク前半（たまプラーザ周辺） グループワーク、ディスカッション</p> <p>【事前学修 120 分】 ⇒演習課題に対し、どのテーマを中心にフィールドワークを行うか、事前に計画を立てておく。</p> <p>【事後学修 120 分】 ⇒演習課題に沿って、読み取った地域の資産や個性を整理していく。</p>
<p>第 11 回</p>	<p>演習：フィールドワーク後半（たまプラーザ周辺） グループワーク、ディスカッション</p> <p>【事前学修 120 分】 ⇒演習課題に対し、どのテーマを中心にフィールドワークを行うか、事前に計画を立てておく。</p> <p>【事後学修 120 分】 ⇒演習課題に沿って、読み取った地域の資産や個性を整理し、構造化していく。</p>
<p>第 12 回</p>	<p>演習：グループワーク ディスカッション</p> <p>【事前学修 120 分】 ⇒フィールドワークで得た地域情報を体系的に整理する。</p> <p>【事後学修 120 分】 ⇒プレゼンテーションに向けて、グループごとにディスカッションと役割分担を行い、企画書作成を進める。</p>
<p>第 13 回</p>	<p>演習：グループワーク ディスカッション、発表リハーサル</p> <p>【事前学修 120 分】 ⇒フィールドワークで得た地域情報を体系的に整理する。</p> <p>【事後学修 120 分】 ⇒プレゼンテーションに向けて、企画書作成を進める。プレゼンテーションのリハーサルで得た課題を各自修正する。</p>

第 14 回	演習発表：プレゼンテーション グループワーク、ディスカッション 【事前学修 120 分】 ⇒プレゼンテーションのポイントを整理し、準備を進める。 【事後学修 120 分】 ⇒授業で発表した各チームのプレゼンテーションを振り返り、提案内容の多様性を理解し、まとめる。
第 15 回	授業時試験&総括__地域ブランディング活動に向けて 【事前学修 180 分】 ⇒授業時試験に向けて、これまでの授業及び慈善事業学習の総復習を行う。 【事後学修 60 分】 ⇒授業時試験と総括を踏まえ、改めて総復習を行う。
授業計画の説明	ものごとの捉え方・考え方、俯瞰と細部、自然と人工・人間の営みなど、地域／まちというプラットフォームにおける諸活動を多面的に観る。地域はいかにして成り立っているのか？地域／まちの奥深さに触れながら、多様な資産を体系化・構造化し、価値に変換していく礎を学ぶ。

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業時間外の学習方法

毎回の学修テーマについて、自分なりに調べる。分からないことは必ず聴く。受講学生と共にグループ討論をしたり、好きなまちに行ってみる。日々の生活はまちで行なわれている実感を持てるよう、日々のくらしから発見や課題・刺激を得るため、五感を研ぎ澄ますことを心がける。

受講に関するアドバイス

- ・出身地/居住地/ゆかりの地など、どこかの地域に興味関心を抱き受講する。
- ・自分なりに考えるきっかけ/考える術を得る。
- ・ノートを取り情報を体系的に整理する。
- ・ひとの意見や感想に耳を傾け、自分に活かす。
- ・グループワーク、ディスカッションを中心に授業を行うので、積極的に参加し意見を述べる。

成績評価の方法・基準

評価方法	割合	評価基準
期間内試験	30%	演習発表（30%）
平常点	70%	地域ブランドに関する基本的な考え方が理解できている。（30%）グループワーク、ディスカッションなどの授業内でのワークに積極的に参加し、考えをまとめ、発表できている。（50%）

※すべての授業に出席することが原則であり、出席自体を加点の対象とすることはできません。

注意事項	グループワーク、ディスカッションを中心に講義を進めていきますので、15回全ての授業参加を求めます。
------	---

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

実務経験に関する記載	
------------	--

教科書・参考文献等

教科書

参考文献

書名	著者名	出版社	備考
都市から学んだ10のこと：まちづくりの若き仲間たちへ	西村幸夫	学芸出版社	
まちの見方・調べ方：地域づくりのための調査法入門	西村幸夫 他	朝倉書店	
地域は活性化するか否か	こばやしたけし	学研	
マーケティングコミュニケーションのまんなか	深谷信介	ハーベスト	
#プレボン！	高倉弘光	明治図書	

参考文献コメント

講義の中で適宜、紹介する。各自の関心に応じながら、多様な地域について知り、考えるきっかけとしてもらいたい。

参考になるウェブページ

地方創生（内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局）

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/>

平成の大合併、光と影。 https://txbiz.tv-tokyo.co.jp/wbs/feature/post_103932/

次世代郊外まちづくり <http://jisedaikogai.jp/>